

EMC事業通信 Vol. 4

2013-2014 西日本区EMC事業主任
 為国 光俊 (京都パレスクラブ)

EMC事業主題

「ビジョンを持とう。楽しいクラブに人は集まる！」

日頃よりワイズダム発展のためにご尽力をいただき感謝申し上げます。また、EMC事業にご理解をいただき、まことにありがとうございます。

EMC事業通信VOL. 4をお届けします。



西日本区会員数状況 (2013年12月末日現在)

	中部	びわこ部	京都部	阪和部	中西部	六甲部	瀬戸山陰部	西中国部	九州部	合計
7月1日	126	139	491	131	142	145	84	92	254	1604
7~9月増減	-4	+3 -3	+12 -4		+1	+5	+2 -2	+1 -8	+15 -7	16
9月末員数	122	139	499	131	143	150	84	85	262	1615
10月末増減	-1	+2 -1	+2 -2		+1	+3	-1		+2	5
11月末増減	-1	-1	+5 -1		-1	+1 -1		-2	+4 -1	2
12月末増減	-2	+5 -4	+3 -7	-1	+1 -4		-2	-1	-1	-13
12月末員数	118	140	499	130	140	153	81	82	266	1609

2013年7月1日現在の会員数は1,604名。**半期を過ぎた12月末日での会員数は1,609名。5名の純増**となっています。各クラブからの集計にミスがあり、9月末での会員数を1,620名から1,615名に修正いたしました。10月から12月末までの内訳は、入会者29名、退会35名です。10月にはいって会員獲得活動が落ち着いたのと12月では退会者が多かったこともあり、この3ヶ月ではマイナス6名と残念な結果になっています。EMC活動は弛まぬ活動が重要です。クラブ内の活性化を図り、新入会員が新たな入会者を連れてくる連鎖を作っていきましょう。また、入会者がまだのクラブは今期内の会員獲得を目指していただくことを願います。EMC事業へのお一人おひとりのご尽力に感謝申し上げます。

各部でのEMC研修会開催

2月21日（金） 京都部EMC懇親会

京都部では今期2回目のEMCの集まりがおこなわれました。各クラブから若い世代が中心になって40名の参加者があり、懇親をメインにして、クラブ間での交流、意見交換が活発におこなわれました。自クラブ内での安心感のある人間関係もよいことですが、同じ環境の中では変化や新たなものは生まれにくいものです。より多くの出会いと新鮮な刺激がエネルギーを生み明日へのクラブライフにつながります。これこそがEMCの活動の原点ではないかと思えます。今後の会員増強に期待できる懇親会となりました。

YES (Y's Extension Support) 献金へのお願い

今期より西日本区事業目標にYES (Y's Extension Support) 献金が加わり、1人あたり180円の目標額が明示されています。

このYES献金は、世界中の新たな地に新クラブを設立するための支援に使用されます。また、一定額を献金したクラブ、個人には賞が与えられます。

YES献金 目 標：180円／1人あたり（日本円で設定されています）

締 切 日：2014年3月15日まで

送金方法：西日本区事務所の払込取扱票にて

通信欄に内訳（YES）と記入願います。

他事業の献金と一緒に送っていただいても結構です。

以下は、YES献金国際賞の案内です。献金額は現地通貨の為替レートで換算されますのでご注意ください。

YES国際賞	金賞	メンバー1人あたり50スイスフラン以上
YES国際賞	銀賞	メンバー1人あたり25スイスフラン以上
YES国際賞	銅賞	メンバー1人あたり10スイスフラン以上
YES国際賞	個人金賞	1年間に250スイスフラン以上献金した個人